

立命館創始 140 年・学園創立 110 周年記念・APU 開学 10 周年記念

## 第 4 回 夏休みにみんなで作る 地域の安全安心マップコンテスト

### 応募要項

- 主 催：**立命館大学歴史都市防災研究センター  
**共 催：**社団法人地理情報システム学会、文部科学省 グローバル COE プログラム歴史都市を守る『文化遺産防災学』推進拠点」  
**後 援：**コカ・コーラウエスト株式会社、京都新聞社、京都市消防局、財団法人京都市景観・まちづくりセンター、人文地理学会、立命館地理学会、NPO 災害から文化財を守る会（順不同）

#### 趣旨

最近、地震や集中豪雨などの自然災害、交通事故、声かけ事案など身近な地域での不安が年々増えています。これらの問題に対して、立命館大学歴史都市防災研究センターでは、小学生を対象に地域の安全安心への関心を深めてもらうことを目的として「地域の安全安心マップコンテスト」を企画いたしました。小学生を中心に保護者やご家族、地域住民、教員などが一緒に、地域の安全安心について調べ、マップを作成する過程で、その地域の安全安心に関心をもち、地域の住民も「子どもの安全安心」について情報の共有を図ることができるのではないかと考えております。このような趣旨をご理解いただいた上で、皆様ぜひご応募ください。なお、第 4 回マップコンテストは地理情報システム学会との共催です。地図上に、世の中の様々な情報を表現する方法を研究してきた専門家とともに、「子どもの安全・安心」について理解を深めたいと考えます。

#### 応募資格

小学生の個人またはグループ（日本国内のみならず、海外からの応募も歓迎します。）

作業中の安全や本コンテストの趣旨から、いずれの場合にも 20 歳以上の大人が 1 名以上お付き添いください。なお、グループの場合は、小学生 5 名までのご参加をお願いします。

#### 応募規定 / 方法

##### 応募規定

小学校の夏休み期間を利用して、お住まいの地域の安全安心に関するマップを作成してください。地震や洪水などの自然災害発生時の避難経路・場所や通学時の交通安全、子どもの遊び場の安全安心、子ども / 大人からみたヒヤリハットマップなど、地域の安全安心に関する内容であればテーマは一切問いません（作成したマップには、タイトルをつけてください）。対象とする地域のスケールは問いません。

作品展示の都合上、マップの大きさは A0 サイズ（841mm×1189mm）以内とします。

市販の模造紙（788mm×1091mm）を使用いただいてもかまいません。なお、A4用紙やA3用紙などを用いて作成したマップを、模造紙にテープなどで留める方法でも可能ですが、郵送の際に接着部分が剥れないよう十分に接着してください。なお、1枚の模造紙でなくても、冊子状にしてもかまいません。

#### 応募方法

**作品応募期間：2010年8月25日（水）～2010年9月30日（木） 当日消印有効**

ご応募にあたりましては、以下の3点をご準備ください。

**応募申込用紙** } いずれも、当センターホームページ（お問い合わせ先参照）  
**アンケート用紙** } より入手できます。

簡単なアンケートにご協力ください。当センターにおける今後の研究活動の参考資料とさせていただきます。なお、アンケートは無記名であり、マップや応募申込用紙とは別個に管理いたしますので、個人が特定されることはありません。また、その内容が審査に影響を与えることは一切ありません。

#### 作成した「地域の安全安心マップ」

**応募先**（郵送・宅配便等にてご応募ください。）

〒603-8341 京都市北区小松原北町 58 番地

立命館大学歴史都市防災研究センター 事務局

「第4回 夏休みにみんなでつくる 地域の安全安心マップコンテスト」係 宛

#### 地図作成にあたっての参考書

小宮信夫著 地域安全マップ作製マニュアル（改訂版）

出版社：東京法令出版

価 格：120 円

横矢真理著 子どもの通学支援マップ

出版社：岩崎書店

価 格：630 円

国崎信江著 こども地震サバイバルマニュアル

出版社：ポプラ社

価 格：1,575 円



## 選考 / 表彰

### 選考方法

ご応募いただいた作品は、下記審査委員により厳正なる審査のうえ、最優秀賞 1 点、優秀賞 1 点、入賞 3 点、佳作 5 点、地理情報システム学会特別賞 1 点を選定し、表彰いたします。選定された個人またはグループの代表には、当センターより直接ご連絡させていただきます。

### 審査委員

土岐 憲三氏	立命館大学 歴史都市防災研究センター	センター長
吉越 昭久氏	立命館大学 歴史都市防災研究センター	副センター長
林 春男氏	京都大学 防災研究所	教授
小林 正美氏	京都大学大学院 地球環境学堂	教授
貞広 幸雄氏	東京大学大学院 工学研究科	准教授
大窪 健之氏	立命館大学 理工学部	教授
鐘ヶ江秀彦氏	立命館大学 政策科学部	教授
益田 兼房氏	立命館大学 歴史都市防災研究センター	教授
矢野 桂司氏	立命館大学 文学部	教授

### 表彰

最	優	秀	賞	1 点	} 表彰状・副賞（後援先関連グッズ）
優		秀	賞	1 点	
入			選	3 点	
佳			作	5 点	
地理情報システム学会特別賞				1 点	

入賞者全員に、土岐憲三センター長が監修に関わった書籍を進呈。

土岐憲三・林春男・河田恵昭 監修、メモリアル・コンファレンス・イン神戸 編著『12歳からの被災者学 阪神・淡路大震災に学ぶ78の知恵』、日本放送出版協会、2005年1月。

< 2009 年度副賞例 >



### 表彰式

日時：2010年10月23日（土）13:00

会場：立命館大学 創思館 1階 カンファレンスルーム  
安全のため、必ず保護者の方がご同伴ください。

## 展示

選定された作品およびいくつかの作品を下記の期間、展示いたします。

期間：2010年10月25日(月)～12月24日(金)

会場：立命館大学歴史都市防災研究センター 1F 展示ルーム

上記期間中に限り、土曜日の正午～16時も開館をいたします。

当センターには、駐車場・駐輪場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

## 注意事項

1. 調査を行う際には、保護者が付き添って、くれぐれも交通事故などにはご注意ください。調査中の事故などにつきましては、当センターでは責任を負いかねます。
2. マップ作成の調査費や制作費、郵送費、表彰式出席の際の交通費などは、当センターでは負担をいたしません。
3. ご応募いただきました作品はお返ししないことを原則としますが、返却を希望される場合は、応募用紙にその旨ご記入ください。
4. ご応募いただいた作品は、当センターにて責任をもって保管させていただきます。また、当センターのホームページや学術雑誌など、研究の範囲内でご応募いただきました作品を紹介・利用させていただくことがあります。
5. ご応募の際にご記入いただきました個人などにかかわる情報は、当企画の連絡などに利用する以外の利用は行わず、個人情報保護に関する法律に基づき適正に管理いたします。

## お問い合わせ先

立命館大学歴史都市防災研究センター 事務局

〒603-8341 京都市北区小松原北町 58 番地

TEL：075-467-8801（代） FAX：075-467-8825（代）

Email アドレス：rekibou@st.ritsumeai.ac.jp

センターホームページ：http://www.rits-dmuch.jp/

当イベント特集ページ：http://www.rits-dmuch.jp/mapcontest.html

通常開館日：月～金 9時30分～17時00分

（祝日および夏期休暇期間を除く）

